

1 研究題目
終末期がん患者の予後を考慮した薬剤提案

2 研究の対象
S 状結腸癌の終末期患者

3 研究目的
予後を考慮して薬剤提案を行った症例を、個人を特定できない形で関連の学会へ発表及び学術雑誌へ論文にて発表し、医療の発展に寄与する。

予後を考慮して薬剤提案を行い、医療従事者の一員として主治医と共に終末期がん患者の症状緩和を行った。本症例を、関連の学会へ発表及び学術雑誌へ論文にて発表することで、緩和医療領域の医療の発展に寄与することを期待する。

4 研究期間

—

5 研究に用いる試料・情報の種類
性別、年齢、既往歴、診断名、診療情報内容

6 研究責任者
薬剤師：岡崎 和子